

## 2020年度第3回理事会議事録

一般社団法人 栃木県バスケットボール協会

1. 招集年月日 令和2年8月30日
2. 開催日時及び場所
  - (1) 開催日時 令和2年9月15日火曜日午後6時半
  - (2) 開催場所 文星芸大附属高校総合研修センター
3. 理事・監事数及び出席理事・監事数
  - (1) 理事数 28人、特任理事数 2人
  - (2) 出席理事数 22人  
出席特任理事数 2人
4. 出席理事の氏名  
小曾戸和彦、片桐晃、鎌田眞吾、齋田一郎、鈴木克美、直井秀幸、渡邊諭、藤本光正、井上尉央、佐藤昭、阿久津宏一、増淵倫巳、大平幸造、小林幹央、梶崇司、益子基久、渡邊明美、山田将樹、菊地宜秀、齋藤宣子、佐藤圭一、大保寺真也
5. 出席特任理事の氏名  
高橋哲夫、日向野剛
6. 報告事項
  - (1) 活動報告（各カテゴリー一部会長・委員会委員長）  
各カテゴリーから今後の活動予定について報告があった。いずれも、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しての開催となる。
  - (2) D-fundについて（専務理事）  
2020年度の再申請について・2021年度の申請について進捗状況等の報告がある。
  - (3) 競技力向上対策事業について（専務理事）  
令和3・4年度の事業案および予算案の申請を行った。今後決定額が決まり次第強化部会を開催し、各カテゴリーの配分額等について話し合う。
  - (4) JBA都道府県協会連絡会報告（専務理事）  
9月12日にWEB会議にて開催された。JBAより「活動再開ガイドライン第2版が」公表された。ホームページにアップされているので必ず目を通して今後の活動に生かしてほしい。
  - (5) コーポレートスポンサー事業について（専務理事）  
今後の県協会の運営について企画書が専務理事より提出された。「強い栃木」を創造するために活動資金が必要になる。そのために、協賛企業の募集などを開始する。
  - (6) 2021関ブロ・2022いちご一会とちぎ国体について（専務理事）  
進捗状況について説明がある。近々、仮の準備委員会を招集する。
  - (7) Bリーグ・Wリーグについて（高橋Bリーグ・Wリーグ支援委員会委員長）  
ブレッक्सのホームゲームが10月3日から始まるにあたり、今シーズンもTO・スタッツの委託契約を結んだ。また、現在Wリーグの方に開催申請を出している。今シーズンは鹿沼市と宇都宮市での連日開催を希望している。
  - (8) 審判委員会より（梶県審判委員会委員長）  
今年度は、新型コロナウイルスの影響で各種講習会が開催できない状況ではあるが、本県は国体を控えているため特例でB級取得講習会などの開催が認められている。（国体審判員の養成のため）  
審判員のセカンドユニフォームが発売になる。  
2020 FIBA新ルール変更並びに国内適用時期について説明がある。
  - (9) その他
    - ①ブレックスよりプレシーズン・本シーズン開幕について報告がある（ブレックス山田）
    - ②指導者育成委員会益子委員長より今後のリフレッシュ講習会について年度内に3回くらいを目安に実施したいとの報告がある。
7. 審議事項  
第一号議案 株式会社栃木ブレックス社との業務委託契約・共同事業立ち上げ等について

- 第二号議案 県協会優秀選手選出について
- 第三号議案 日本協会功労者表彰推薦について
- 第四号議案 賛助会事業について
- 第五号議案 国体選手のチームウェアについて
- 第六号議案 今後の理事会開催について

8. 議長の氏名

小曾戸和彦（会長）

9. 議事経過の要領及びその結果

会長小曾戸和彦から、本日の理事会は定足数を満たしているので適法に成立する旨告げたのち、会長小曾戸和彦が議長となり審議に入った。

議長により、定款第30条第2項の規定により次の者を議事録署名人に選任したい旨を述べ、議場に諮ったところ全ての理事の一致をもって次の者が議事録署名人に選出された。

議事録署名人 井上尉央  
同 佐藤 昭

第一号議案

議長は、井上理事より内容を説明させる。

（内容）株式会社栃木ブレックス社と一般社団法人栃木県バスケットボール協会との間で締結される契約等について、ブレックス社社長藤本氏および県バスケットボール協会小曾戸会長より共に利益相反には当たらないことを確認。その上でこれを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第二号議案

議長は、U15部会長前原氏・U18部会長日向野氏より説明を求めるも、両名欠席のため専務理事が両名からの要請を受け代理で説明する。

（内容）U15の優秀選手選出については、今年度より県外に進学する生徒についてもその対象としたい。表彰についてはコロナ禍のため改めてU15部会で話し合い方法を考えたい。

U18については、今年度主な対象となる大会が開催されなかったため、今後のウィンターカップ県予選も視野に入れた上で、昨年度の県新人大会などを参考に選出したい。また、表彰についてはコロナ禍ということもあり、今年度は各学校にて表彰していただくようにしたい。

これらを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第三号議案

議長は、専務理事より説明を求める。

（内容）JBAより今年度の日本協会功労者表彰候補の推薦という文書が届いた。本協会として、前会長（現最高顧問）の阿部氏を是非推薦させていただきたい。

これらを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第四号議案

議長は、専務理事より説明を求める。

（内容）従来賛助会の事業として行っていたものが、今年度はコロナ禍で行えない。については、代替え案としていくつかの案を提示。それをもって今年度の賛助会事業とさせていただきたい。

これらを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第五号議案

議長は、専務理事より説明を求める。

（内容）本県国体代表チームは今までお揃いのチームウェアがなかった。今後はすべての代表選手・スタッフがお揃いのウェアを着用して大会に臨ませたい。また、同じデザインの応援ウェアを作成し、多くの方に購入していただきその資金を強化費に充てたい。

これらを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第六号議案

議長は、専務理事より説明を求める。

(内容) 例年の理事会開催日は火曜日となっていた。また、次回理事会開催予定が10月となっている。今年についてはコロナ禍ということもあり、開催日・開催曜日について柔軟に考えたい。次回、理事会・役員会については追って通知する。

これらを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

その他の議案

高橋Bリーグ・Wリーグ支援委員会委員長より、今年度のBリーグ委員会の組織案が発表される。

これらを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

以上ですべての議案の審議を終了したので、午後8時30分に閉会した。

以上の議事の内容を記録し、これを証するため署名押印する。

令和2年9月15日

議長

小曾 戸 和彦 

議事録署名人

井 上 尉央 

議事録署名人

佐藤 昭 